



Banco de Tokyo-Mitsubishi UFJ Brasil S/A

Treasury Department
Av. Paulista, 1274 – Bela Vista
São Paulo, SP – 01310-925

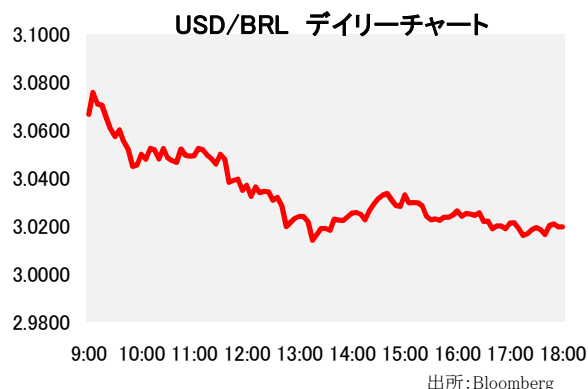
1. マーケット・レート

| | | | 5月6日 | 5月7日 | 5月8日 | 5月11日 | 5月12日 | Net Chg |
|-----|---------------|-------------|---------|---------|---------|---------|---------|---------|
| 為替 | USD/BRL | Spot | 3.0340 | 3.0250 | 2.9740 | 3.0620 | 3.0190 | -0.0430 |
| | BRL/JPY | Spot | 39.36 | 39.55 | 40.27 | 39.24 | 39.70 | +0.46 |
| | EUR/USD | Spot | 1.1347 | 1.1269 | 1.1199 | 1.1155 | 1.1214 | +0.0059 |
| | USD/JPY | Spot | 119.44 | 119.71 | 119.76 | 120.09 | 119.89 | -0.20 |
| 金利 | Brazil DI | 6MTH(p.a.) | 13.693 | 13.713 | 13.713 | 13.723 | 13.755 | +0.032 |
| | Future | 1Year(p.a.) | 13.788 | 13.810 | 13.770 | 13.797 | 13.781 | -0.017 |
| | On-shore USD | 6MTH(p.a.) | 1.617 | 1.638 | 1.580 | 1.666 | 1.658 | -0.008 |
| | | 1Year(p.a.) | 2.322 | 2.297 | 2.163 | 2.246 | 2.239 | -0.007 |
| 株式 | Bovespa指数 | | 56,930 | 56,921 | 57,149 | 57,197 | 56,792 | -405 |
| CDS | CDS Brazil 5y | | 234.00 | 235.44 | 226.15 | 232.81 | 232.63 | -0.19 |
| 商品 | CRB指数 | | 227.571 | 226.828 | 229.159 | 228.270 | 231.091 | +2.82 |

* これらはインターバンク市場等におけるブラジル市場終了時のインディケーションです。実際のレート提示は弊行担当アカウント・オフィサーまでお問い合わせ下さい。

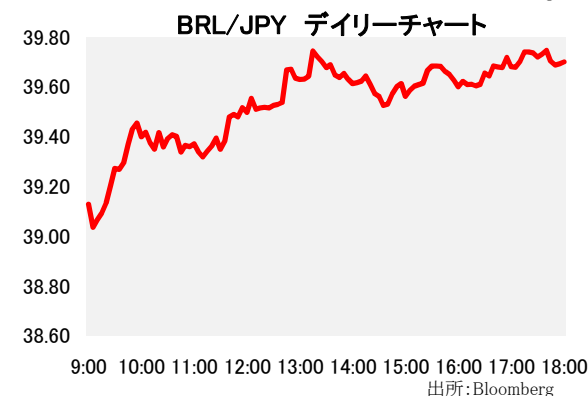
2. 主要経済指標

| イベント | 予想 | 実績 | 前回 |
|-------------|----------|----------|----------|
| FIPE CPI-週次 | 1.00% | 1.04% | 1.07% |
| (米)月次財政収支 | \$155.0B | \$156.7B | \$106.9B |
| | | | |
| | | | |
| | | | |
| | | | |
| | | | |



3. 要人コメント

| | |
|----------------------------|--|
| ウィリアムズ サンフランシスコ 連銀総裁 | 初回の利上げ時期については様子 見の姿勢。どのFOMCでも利上げ の可能性がある |
|----------------------------|--|



4. トピックス

- 本日のドルレアルは3.0560で寄り付いた。インドの鉱工業生産が市場予想を大きく下回ったことを受けて、ドルが対新興国通貨で買われ、オープン直後に本日の安値となる3.0770をつけたが、すぐに3.04台まで反発した。ギリシャが本日期限のIMFへの支払を履行したことやECBがギリシャの銀行向け緊急支援上限を11億ユーロ引き上げたことを受けて、新興国通貨買いが優勢となる中、レアルは高値となる3.0125までジリ高の展開となった。短期筋の利食いで3.03台まで反発するも、引けにかけては再び買われて結局3.0190でクローズした。
- ギリシャはIMFの口座にあった準備金を使って本日期限の返済を実行したが、この資金は1ヶ月以内に補填されなければならない。ECBはギリシャの銀行への緊急支援上限を11億ユーロ引き上げ880億ユーロとし、時間的猶予を与えた格好だが、ユーロ圏財務相会合ではギリシャ支援が見送られており、予断を許さない状況が続いている。
- OPECが月報で世界の需要見通しを上方修正したことなどをを受けて原油価格は大幅反発。WTI先物6月限は一時61ドル台後半をつけている。

当資料は一般的な情報提供のみを目的として作成されたものであり、特定のお客様のニーズ、財務状況又は投資対象に対応することを意図しておりません。また、当資料は、適用法令上許容される範囲内でのみ利用可能であり、当資料の頒布を制約する法令が存在する地域の方によって利用されることを意図しておりません。当資料内のいかなる情報又は意見も、預金、有価証券、デリバティブ取引その他の金融商品の売買、投資、保有などを勧誘又は推奨するものではありません。資料は信頼できると思われる情報に基づいて作成されていますが、当行はその正確性、適時性、適切性又は完全性を表明又は保証するものではなく、当行、その子会社又は関連会社は、お客様による当資料の利用等に関して生じうるいかなる損害についても責任を負いません。ご利用に関しては、すべて お客様御自身でご判断下さいますよう、宜しくお願い申し上げます。また、過去の結果が必ずしも将来の結果を暗示するものではありません。当資料の内容は予告なしに変更することがあり、また、当行、その子会社又は関連会社は、当資料を更新する義務を負っておりません。また、当資料は 著作物であり、著作権法により保護されています。当行の書面による許可なく複製又は第三者、個人顧客もしくは一般投資家への配布をすることはできません。